

落合 康友

改革ネットワーク（青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党）

ハラール・ベジタリアンへの対応は

【問】外国には健康・倫理・宗教等の理由からハラールやベジタリアンの人々がたくさんいるが、日本では多様な食習慣への理解や対応が極めて発展途上。ヨルダン選手団来能を機に対応を進めるべきでは。

【答】現在の世界の旅行トレンドのひとつに、ヴィーガンイズム（完全菜食主義）があり、イスラムのハラール同様、対策は必要と考えている。市としては、今後のインバウンド対応のためにも、まずはヴィーガンイズムやハラールについて市内飲食店等の御理解が必要と考えており、それらについての研修会等を検討していきたい。

大人のいじめゼロ宣言で児童への模範に

【問】神戸市の小学校の事件により、大人への児童の信頼は大きく失われている。本気でいじめを根絶するには児童への模範となるべく、まずは大人による大人間のいじめゼロ宣言を児童に向けてすべきでは。

【答】市の全ての小・中学校において、4月に校長が「いじめ防止基本方針」を策定し、児童生徒のみならず教職員に対しても、いじめは絶対に許されるものではないことを宣言している。また、学校報やホームページ等に掲載し保護者や地域への周知に努めることで、いじめ防止への理解と抑止を図っており、今後も継続して、学校の指導・支援に努めていく。

その他の質問事項

- SDGs実現のための地域循環共生圏
- 神戸教員いじめ事件を受けての見解
- オリンピックホストタウン実行委員会

安岡 明雄

改革ネットワーク（青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党）

男女共同参画と能代市の取り組み状況

【問】女性活動推進計画に「女性の人材育成と活用の実効性を」とある。管理職に女性職員を積極的に登用し、女性に優しく活躍できるまちづくりを進めることが、持続可能なまちにつながるのではないか。

【答】女性職員を管理職へ登用するためには、職場環境を整える必要があると考えており、その取り組みとして、育児に伴う休暇及び勤務制度を整備するとともに、係長、課長補佐、課長の各役職段階における人材育成のための各種研修を実施している。今後も引き続き、長期的視点にたつて女性の管理職登用を推進していく。

第2期総合戦略の策定に向けて

【問】ニセコ町ではノーネクタイの様式でフランクな意見交換を実施。ワールドカフェ形式で高校生と意見交換する市もある。対話の場が次期総合戦略策定への手がかり、参考となるのではないか。

【答】今後、この地域の少子化の要因を深掘りするため、さらに多くの方々からのヒアリングを予定しており、第2期総合戦略の策定作業を進めていきたいと考えている。若者の定住や帰郷等を促進し、この地域の課題を解決していくためには市民の理解と協力に加え、参画が必要不可欠であり、その手法について、ニセコ町や他の事例も参考にしていきたい。

その他の質問事項

- ニセコ町まちづくり基本条例を参考に
- みずから考え行動するまちづくりの推進を
- ニセコ町も取り組むふるさと住民票を

議会の主な動き

- 10月21日 各常任委員会管内視察
- 23日 文教民生委員会行政視察（25日まで）
- 11月19日 産業建設委員会協議会
- 20日 議会運営委員会
- 25日 会派代表者会議
- 議会運営委員会
- 12月3日 12月定例会開会
- 10日 会派代表者会議
- 議会運営委員会
- 12日 各常任委員会
- 16日 議会基本条例策定特別委員会
- 18日 議会運営委員会
- 12月定例会閉会

議長の主な動き

10月～12月

- ・日本海沿岸東北自動車道建設促進秋田県北部期成同盟会秋期合同要望活動
- ・能代山本広域市町村圏組合議会定例会
- ・竹生小学校閉校式典
- ・秋田県北部市議会連絡協議会総会・中央要望
- ・全国伝統工芸品振興市議会協議会設立総会
- ・全国市議会議長会地方財政委員会
- ・朴瀬小学校閉校式典
- ・二ツ井町婦人祭
- ・秋田県市議会議長会臨時会
- ・関東能代会の集い 総会・懇親会
- ・ヨルダンフェアin能代・駐日ヨルダン大使講演会
- ・能代山本広域市町村圏組合臨時会